

Cisco License On-Prem Session 1

次世代エクスペリエンスのご紹介

Licensing Enablement & Adoption



Housekeeping

1. 参加者はミュートされています
2. このウェビナーの録画と資料は後日皆様に共有致します
3. Q&Aセクションに質問を投稿してください
4. 最後にアンケートにご協力お願い致します

Agenda

1. Cisco License On-Prem とは
2. Cisco License On-Prem → SSMオンプレミスの後継ソリューション
3. Cisco License On-Prem の機能
4. 接続モード
5. SSMオンプレミスからCisco License On-Prem へのアップグレード手順
6. Cisco License On-Prem UI デモ
 - アドミンワークスペース: On-Prem アカウントの作成
 - ライセンシングワークスペース: Overview, Licenses & Devices

Cisco License On-Premとは

Cisco License On-Prem は、シスコ製品とライセンスをお客様サイトで管理することが可能なITアセット管理ソリューションです。シスコがクラウド上に提供するCisco License Central (CLC) のエクステンションとして同等の機能をリモートで提供します。



ビジネス要件

- セキュリティの保安ルールが高く、インターネットに閉じた管理がしたい
- インターネットへの接続が制限されている閉域ネットワークなので機器単位でのシスコクラウドのライセンスデータベースへのアクセスが不可能



ソリューション

- ローカルライセンス認証システム : お客様のネットワーク内に設置
- オフラインライセンス認証 : 機密性の高いデータを社外に出さない
- 外部クラウドに常時接続不要 : 法規制によるセキュリティルールの死守



成果

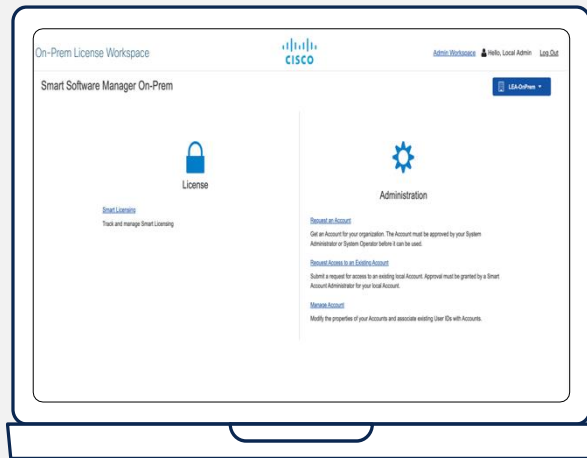
- 外部依存の排除 : コンプライアンスリスクの最小化
- 監査とライセンス管理の最適化 : 管理ポータルの一元化
- 安全なインハウスライセンス管理 : コンプライアンスを順守

Cisco License On-Prem

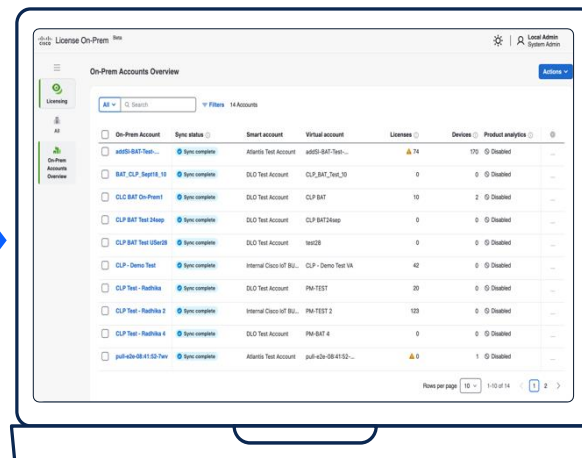
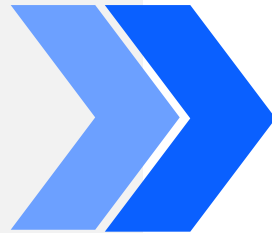
SSM On-Prem の後継ソリューション

現在

これから



SSM オンプレミス



Cisco License On-Prem

Key Highlights



最新のユーザーエクスペリエンス
ユーザーセントリックなデザイン



クラウドCLCと同じエクスペリエンス
使い方と機能が同じ



効率化・シンプル化
ワークフローがシンプル化されるとともに直観的で効率がよい

Cisco License On-Prem の機能

高い可用性と性能

2ノードおよび3ノードHAをサポート。パフォーマンスとフェールオーバーを保証し途切れることのないサービスを提供します。

柔軟な基盤オプション

以下のような多くのプラットフォームをサポートしています： VMware ESXi, AWS, Azure, Hyper-V, Nutanix, KVM-Ubuntu, KVM-RHEL, OpenShift Virtualization
(AMDプロセッサでの動作も検証済)

効率的なユーザエクスペリエンス

ユーザセントリックに設計された最新のインターフェースを採用することにより、業務工数を削減に寄与。

AIアシスタントの組み込み。

安定性とセキュリティ

レート制限、FIPS準拠、OktaベースのID認証の採用

マルチテナントサポートと拡張性

複数のスマートアカウント・バーチャルアカウントを1台で管理可能
最大300,000(*)台登録可能 (up to 25,000/Local Account, 1 license/product)

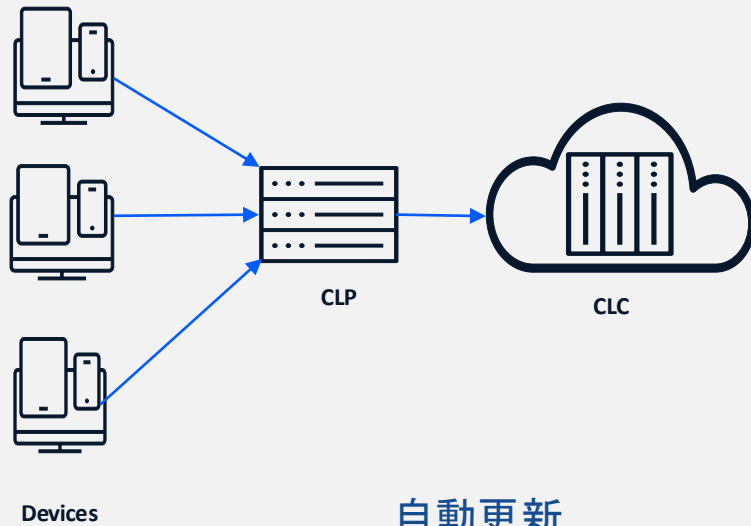
クラウドとの整合性

クラウド管理ツールCLCと同一のUIと参照情報でユーザエクスペリエンスの統一性を提供。
ワンクリックでCLCと同期可能。

接続モード

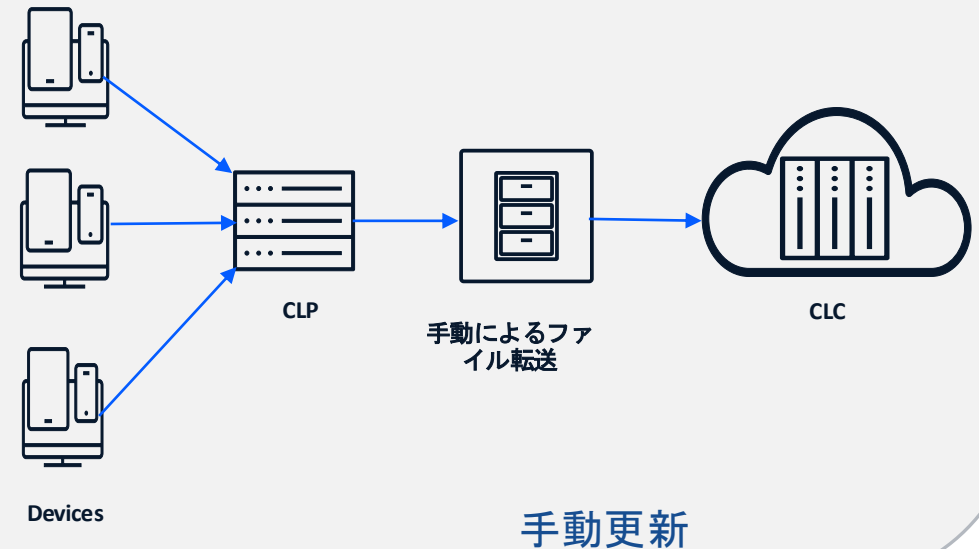
Connected

- Cisco License On-PremからCisco License Centralへのダイレクト接続が可能な**Connectedモード**
- ライセンスの消費状況をスケジュールに従って自動または必要な時オンデマンドでCisco License Centralと同期することが可能
- 展開し易い標準モード(推奨)



Disconnected

- Cisco License On-PremからCisco License Centralへのダイレクト接続をしない**Disconnectedモード**
- Cisco License On-Prem とCisco License Centralはファイルのアップロードとダウンロードをすることで同期可能



SSM オンプレミスからCisco License On-Premへのアップグレード手順

CLP ターゲットバージョン	直接アップデートをサポートするバージョン	直接マイグレーション&アップデートをサポートするバージョン
10-202606	9-202502, 9-202504, 9-202507, 9-202510, 9-202601	8-202404
10-202608	10-202606, 9-202601	
10-202609	10-202608	

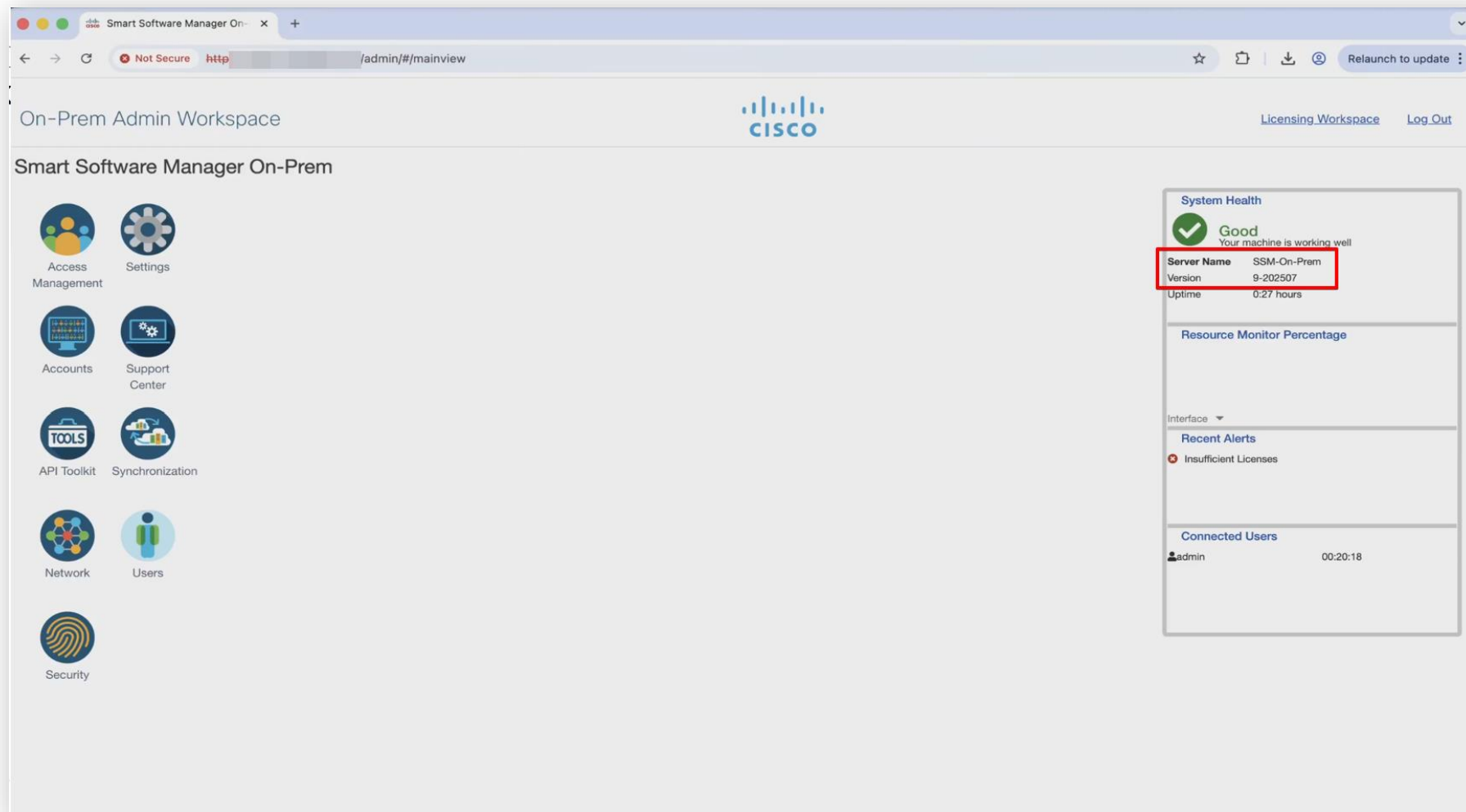
アップグレード前のステップ:

1. 既存リリースとターゲットリリースの両方がアップグレードに対応しているか確認してください
2. 仮想マシンがターゲットリリースの要件を満たしているか確認してください
3. アップグレード中に仮想マシンのサイズを変更しないでください
4. 開始前にデータベースの完全なバックアップを行い、可能であればスナップショットを取得し、データ損失を防ぐために同期を完了させてアップグレードしてください
5. プロキシサーバー、カスタム認証、HA構成の設定内容を確認しておいてください
6. 新たな認証アーキテクチャを採用しているため、ファイヤーウォールで id.cisco.com に対するoutbound のトラフィックを有効にしてください
7. [リリースノート](#)および[インストールガイド](#)のアップグレード手順をご参照ください

アップグレード後の確認:

1. プロセス終了後はブラウザのキャッシュをクリアし、インターフェースが更新された環境を正しく表示できるようにしてください
2. CLIで新しいバージョンを確認してください
3. ウェブUIにログインしてアクセス可能か確認してください
4. すべてのアカウントでSync Required(同期が必要)と表示されるので、同期を実行してください
5. 製品インスタンスとライセンス使用状況が正常に表示されているか確認してください
6. プロキシの接続性、カスタム証明書の状態、クラスタ/HAのヘルスチェックを確認してください
7. 機能が検証されるまでVMスナップショットを保持してください
8. アップグレードに失敗した場合は、以前のSSM On-Premバージョンへのロールバックは避けてください。Cisco TACにケースをオープンしてください。

アップグレード前の準備



アップグレード前 チェック

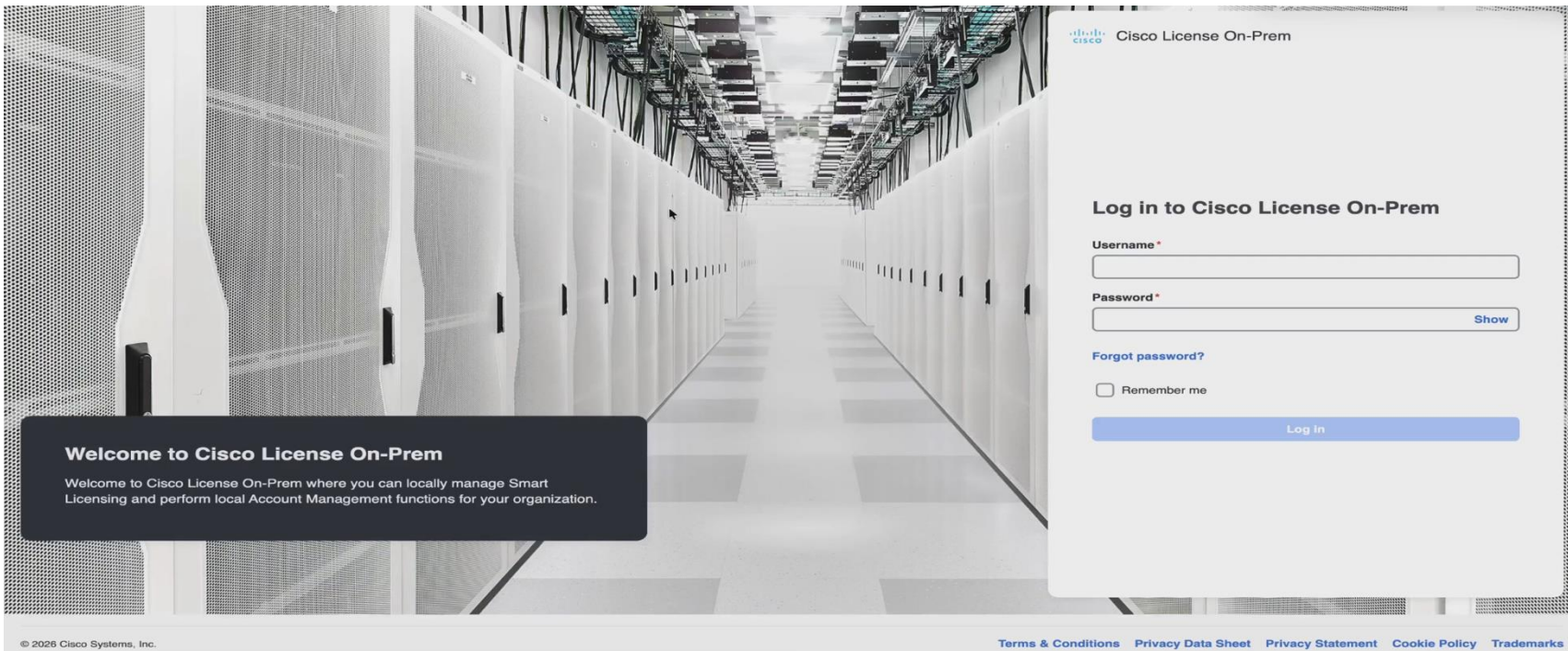
1. 既存のアカウント、デバイス設定、LDAP設定などの整合性を確認してください。
2. 自動取得したデータベースバックアップが最新であること、セキュリティ証明書が有効であることを確認しましょう。
3. アップグレードを開始する前にスタート時の安定状態を確認しておきましょう。

Cisco License On-Premへのアップグレード

```
[>> dir patches
      FILESIZE  FILENAME                                DATE
3432978385b  patches:CLP_upgrade-10-202606-2605181317.sh  2026-05-18 16:59:42
      512b    patches:CLP_upgrade-10-202606-2605181317.sh.sha256  2026-05-18 16:59:55
[>> upgrade patches:CLP_upgrade-10-202606-2605181317.sh
Administrative privileges required. Please enter your password to continue.
[sudo] password for admin:
Upgrading system from patch file ... /var/files/patches/CLP_upgrade-10-202606-2605181317.sh
Verified OK
Creating directory /var/tmp/ssms_patch-10-202606
Verifying archive integrity... 76% ▒
```

プロセス

1. オンプレミスコンソールにログインし、アップグレードパッチファイルをアップロードします
2. アップグレードプロセスを開始するコマンドを実行します
3. システムは最新のCisco License On-Premバージョンにアップグレードされます。



アップグレード後の同期

License On-Prem

Licensing > On-Prem Accounts Overview

On-Prem Accounts Overview

Actions

All Search Filters 2 On-Prem Accounts

☐	On-Prem Account	Sync status ⓘ	Last sync	Smart account	Virtual account	Licenses ⓘ	Devices ⓘ	Product analytics	
☐	kg-test-clc-clp-...	Sync required	May 18, 2026 3:20 UTC	DLO Test Account	kg-test-clc-clp-...	0	0	Disabled	...
☐	kg-test-upgrade-...	Sync required	May 18, 2026 3:29 UTC	DLO Test Account	kg-test-upgrade-clp-1	0	3		

Initiate network (online) sync
Initiate manual (offline) sync
Manage On-Prem Account

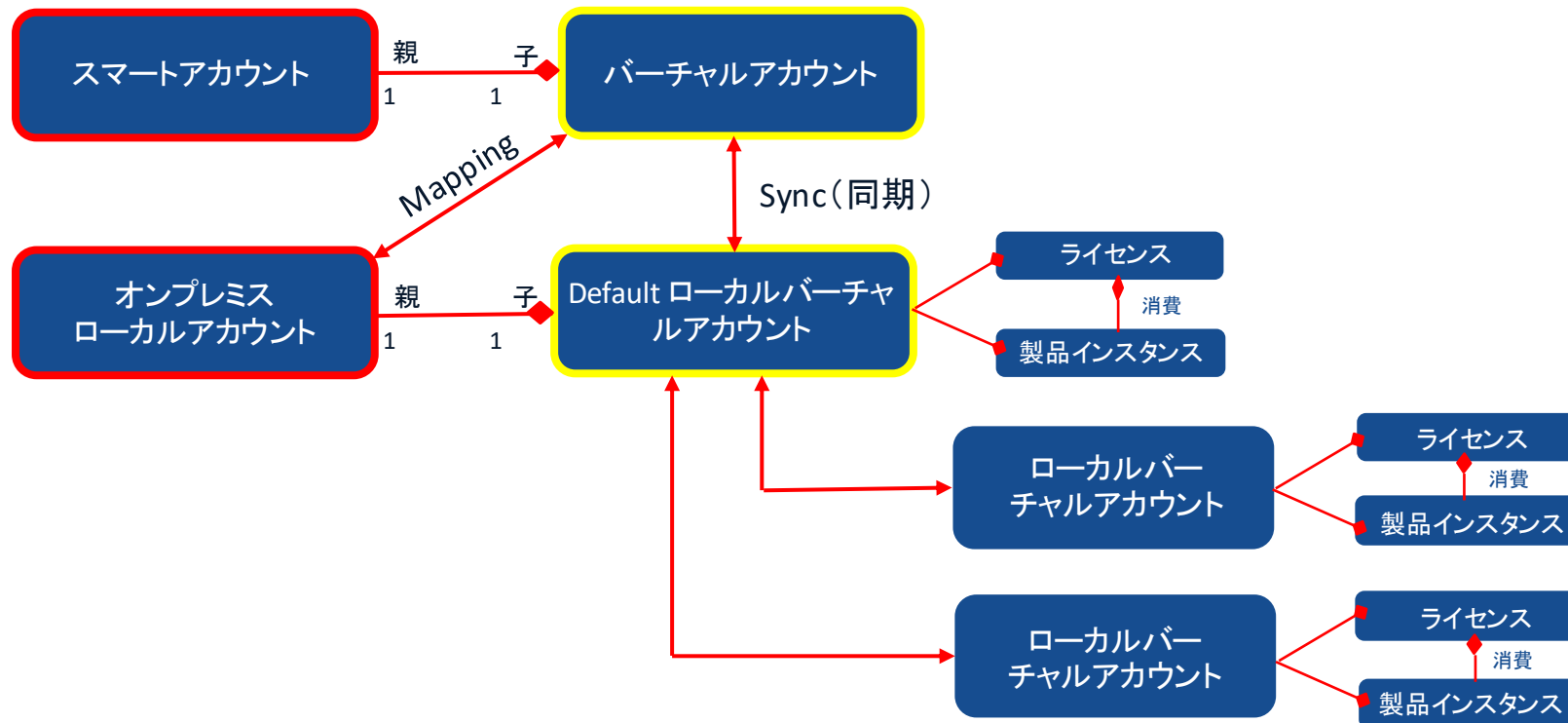
ワークフロー

- アップグレード後は、オンプレミスのアカウントを初めて同期する必要があります。
- 初期同期により、既存のすべてのアカウントが更新されたシステムと整合していることが保証されます。
- このステップ以降、引き続きアカウント管理を開始できます。

Cisco License On-Prem UI デモ

スマートアカウントとオンプレミスのマッピング

- シスコクラウドでスマートアカウント(SA)とバーチャルアカウント(VA)を使うのと同様にオンプレミスではローカルアカウント(LA)とローカルバーチャルアカウント(LVA)を使います。
- 各オンプレミスのローカルアカウントはシスコクラウドのバーチャルアカウントにマップされます。(1対1対応)
- ローカルアカウントは複数のローカルバーチャルアカウントを持つことができます。
- 各ローカルバーチャルアカウントは複数のプロダクトインスタンスを登録したり、紐づけられたライセンスを保持できます。
- 1つのローカルバーチャルアカウントは必ずDefaultという名前でデフォルトローカルバーチャルアカウントとなっています。



アンケート

ご協力お願いします



Thank you



